



2019年度・DCエクセレントカンパニー決定

DCをより活用されるよう頑張った受賞企業はこの7社！

特定非営利活動法人 確定拠出年金教育協会(所在地:東京都中央区/理事長:齋藤順子)は、当協会が主催する「2019年度 DCエクセレントカンパニー表彰」(後援:厚生労働省、企業年金連合会、株式会社東京証券取引所、一般社団法人投資信託協会)の受賞式を行いました。

当協会では、DC(確定拠出年金)の継続教育や制度運営において優秀な取り組みを実施している事業会社に対し、2011年から毎年度、DCエクセレントカンパニー表彰を実施しています。本年度は下記の7社を受賞企業として選出。受賞式は本社所在地により関東の企業は10月18日(金)、関西の企業は11月15日(金)に行い、それぞれ受賞企業によるDCの取り組みについて発表をいただきました。

■2019年度・DCエクセレントカンパニー表彰 受賞企業(※社名は五十音順)

👑 アズビル株式会社

本社:東京都千代田区 業種:建物や工業市場等で人を中心としたオートメーション事業を展開
従業員数:5,043人(単体)

【受賞理由】

毎年欠かさず無関心層に重点を置いたセミナーを全国各地で実施している。内容も社員がアクションすることを促すため、セミナー中に加入者WEB画面へのアクセスや配分変更の手続きを行うための時間をとるなど実態を踏まえた工夫を凝らしている。人事部作成のメルマガも配信するだけでなくアンケートをとり常にブラッシュアップしている。過去5年で元本確保の割合が減るとともに、スイッチングの実施率が15%以上増えている。



写真左から、西岡 隆氏(厚生労働省 年金局 企業年金・個人年金課普及推進課長)、藪本隆文氏(アズビル株式会社 人事部長)、和気恵美子氏(アズビル株式会社 人事部 給与・厚生グループ マネージャー)、宮崎賢爾氏(アズビル株式会社 人事部 健康推進グループ 課長代理) 齋藤順子(当協会理事長)

👑 沖電気工業株式会社

本社:東京都港区 業種:情報通信、メカトロ、プリンター、EMS各分野の製造・販売他
従業員数:18,978人(連結)

【受賞理由】

基金がその専門的知見を活かし、セミナー・eラーニング・イントラへの情報掲載等、複数の情報提供手段を組み合わせることによって多様な加入者に対応できる教育を行っている。無関心層を含めた全社員をカバーする教育機会としてキャリア研修に継続教育セミナーを組み入れている。これにより10年に1度はDCについて必ず考える機会提供をしている。結果として分散投資が進み、元本確保型への配分が10%以上減っている。



写真左から、西岡 隆氏(厚生労働省 年金局 企業年金・個人年金課 普及推進課長)、岡本慶久氏(沖電気工業株式会社 経営企画本部 人事総務部長)、渡邊昭治氏(OKI企業年金基金 DC推進課長)、齋藤順子(当協会理事長)

👑 株式会社 ギャバン

本社: 東京都中央区 業種: スパイスの製造販売・食料品販売 従業員数: 146人(単体)

【受賞理由】

人事研修メニューのひとつとして確定拠出年金の継続教育を位置づけ、2年に1度は研修として対象者全員に対面セミナーを実施している。セミナー内容、イントラ掲載資料など教育コンテンツは社員目線に合わせることにこだわり、運営管理機関等の外部知見を活用しながらほぼ内製化している。過去5年で、投資信託への抵抗感が減り、分散投資希望者が倍増している。



写真左から、西岡 隆氏（厚生労働省 年金局 企業年金・個人年金課 普及推進課長）、生駒晴司氏（株式会社ギャバン 代表取締役社長）、新家潤太氏（株式会社ギャバン 人事総務部 人事グループ長）、齋藤順子（当協会理事長）

👑 株式会社 ホクリン

本社: 東京都新宿区 業種: システム開発 従業員数: 137人(単体)

【受賞理由】

社員の老後資産形成意識の向上を強く意識され、年1回全社員が集まる貴重な場において継続教育のために1時間を割いて、毎年対面セミナーを継続している。さらに社の関心喚起を図るため、セミナー直前に全社員の運用状況や分散状況を積極的に開示するなどの工夫を行っている。分散投資の推進の結果、元本確保型の残高は導入以来年々低下し、この5年では15%以上減っている。



写真左から、西岡 隆氏（厚生労働省 年金局 企業年金・個人年金課 普及推進課長）、都築達彦氏（株式会社ホクリン 常務取締役）、森本泰生氏（株式会社ホクリン 総務部長）、齋藤順子（当協会理事長）

👑 株式会社 鶴見製作所

本社: 大阪府大阪市 業種: 各種ポンプ、環境装置の製造、販売 従業員数: 965人(単体)

【受賞理由】

退職金制度や老後資産形成について社員の関心を高めていくため人事部スタッフが自ら講師を務め、全国13の拠点对面セミナーを実施している。効果的な教育を行うため、社員の理解レベルにあわせた2つの研修メニューを用意し、事前のアンケートに基づいた推奨コースの提案を一人ひとりに行っている。個別にプログラムを案内することで、社員のニーズと教育内容のズレを解消し、制度やとるべき行動への理解が進み、元本確保型のみ保有している従業員が2年で2割減少している。



写真左から、西岡 隆氏（厚生労働省 年金局 企業年金・個人年金課 普及推進課長）、上田孝徳氏（株式会社鶴見製作所 取締役 管理部門統括）、吉井康富氏（株式会社鶴見製作所 人事部 部長）、山口 篤氏（株式会社鶴見製作所 人事部 HR課 課長）、河村竜一氏（株式会社 鶴見製作所 人事部 人事課 副長）、大江加代（当協会理事）

👑 日新電機株式会社

本社: 京都府京都市 業種: 電力機器の製造・販売 従業員数: 1,980人(単体)

【受賞理由】

会社、基金、組合が一体となって、確定給付企業年金だけでなく、確定拠出年金も含めた企業年金全体の制度運営を行っている。継続教育セミナーは年代別、さらには事業所ごとの特性に合わせた内容でセミナーを実施し、数年かけて全社員をカバーできる体制となっている。イントラには、社員のちょっとした疑問の解消に役立つコンテンツが充実しており、加入者WEBのユニークユーザー数は直近1年で18%増加している。



写真左から、西岡 隆氏（厚生労働省 年金局 企業年金・個人年金課 普及推進課長）、林 明範氏（日新電機株式会社 人事部長 兼 日新電機グループ企業年金基金 理事長）、宮脇智子氏（日新電機グループ企業年金基金 事務長）、島田操氏（日新電機株式会社 人事部 労政厚生グループ 主査）、大江加代（当協会理事）

👑 株式会社 和井田製作所

本社: 岐阜県高山市 業種: 工作機械の製造および販売 従業員数: 171人(連結)

【受賞理由】

社員の自助努力を継続的にサポートすべく継続投資教育セミナーをすべての拠点で毎年業務時間内に全員参加で開催している。また、セミナーの受講により関心を持った加入者がすぐに行動できるよう、セミナー終了直後にID/パスワードを再通知するなど、効果を上げるための工夫をしている。マッチング利用率は年々上昇し、導入から6年で利用率は71%に達している。



写真左から、西岡 隆氏（厚生労働省 年金局 企業年金・個人年金課 普及推進課長）、松村忠展氏（株式会社和井田製作所 執行役員 総務部 部長）、近藤雅彦氏（株式会社和井田製作所 総務部 課長）、大江加代（当協会理事）

【『DCエクセレントカンパニー』の主旨】

DCの制度運営において熱心な取り組みをされている事業主様を『DCエクセレントカンパニー』として表彰することで、社内外に広くその良い取り組みを知っていただき、制度の健全な発展に寄与いたします。

【2019年度・DCエクセレントカンパニーの選考について】

本年は、実施事業主様の8割を占める非代表事業主様にも選考に応募いただけるエントリー形式とし、企業型DC導入事業主様全体の中から制度運営に熱心な企業様を選考させていただきました。

本件に関するお問合せ

特定非営利活動法人 確定拠出年金教育協会

〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町2-13-11 サンアイ茅場町ビル2階

TEL: 03-5641-5175 / FAX: 03-5641-5176

お問合せ担当: 大江 / E-mail: info@npo401k.org

NPO 401k 教育協会

特定非営利活動法人 確定拠出年金教育協会



「確定拠出年金教育協会」ホームページ: <https://www.npo401k.org/>

「iDeCo(イデコ)ナビ」ホームページ: <https://www.dcnenkin.jp/>

「特定非営利活動法人 確定拠出年金教育協会」とは

自分らしい人生を送るためには「ライフプランの考え方とお金の基本的な知識」が必要不可欠です。確定拠出年金教育協会は、このような考え方が確定拠出年金(DC)制度を通じて広く加入者に認識されていくことを推進するために、2002年1月21日に東京都より「特定非営利活動法人」(NPO法人)として認証を受けました。当協会は、調査活動やセミナーなどを通じて企業のDC担当者に情報提供を行い、継続教育が円滑に行われるためのサポートを行っています。これらの活動を行いながら、DC制度の発展と加入者の生きる力の強化に貢献していきたいと考えています。